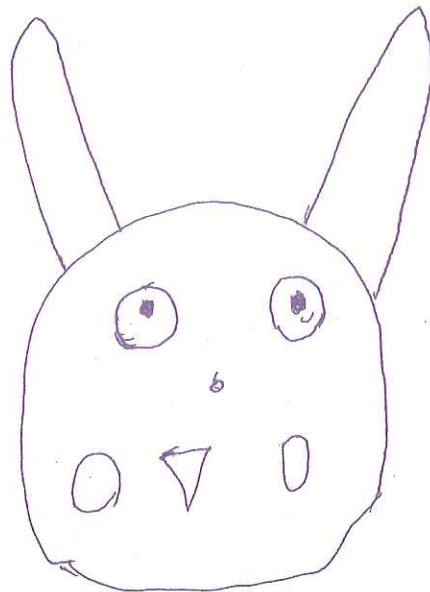




働こう障害者も 働けるんだオレたちも こぶしだより

企画：社会福祉法人 こぶしの会
発行責任者：藤田勝春
編集責任者：田澤幸子
発行所：障害者団体定期刊行物協会
(〒157-0073)
東京都世田谷区砧6-26-21
定価 100円



こぶしだより

もくじ

- ①特集..... 2・3・4・5ページ
- ②仲間..... 6・7ページ
- ③保護者..... 8ページ
- ④トピックス..... 9ページ
- ⑤掲示板..... 10ページ

こぶし作業所 木村 浩子

社会福祉法人
こぶしの会

- 法人事務局 こぶし作業所・生活支援センター ☎321-0902 栃木県宇都宮市柳田町1401
TEL 028(662)1911 FAX 028(662)1912
- けやき作業所 ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井2244
TEL 028(687)1040 FAX 028(677)5789
- デイサービスセンター ☎321-4363 栃木県真岡市亀山1043-23
TEL 0285(81)1155 FAX 0285(81)1177
- セルプ・みらい ☎321-3303 栃木県芳賀郡芳賀町稲毛田1532
TEL 028(677)0495 FAX 028(687)4818
TEL 028(687)0311
- 第2けやき作業所 ☎321-0954 栃木県宇都宮市元今泉6-14-20
●県東ライフサポートセンター TEL 028(662)5533
- グループホーム こぶしのときわ荘 ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井2305-2
●グループホーム すずらんの家 TEL 028(677)4430

平成一三年度事業報告 および決算

去る五月二六日第八二回理事会が開催され、平成一三年度事業報告および決算が承認されました。

平成一三年度事業報告

はじめに

平成一三年度は、法人設立後のこれまでを検証しつつ、新たな施設整備（セルプ・みらい）に取り組んだ重要な一年でした。

一 法人一施設から複数施設を設置経営する法人へと成長するなかで、それぞれの施設の個性を大切にしながらも、法人としての共通基盤を再確認して法人機能を強化すること、さらに新旧施設の格差から生じる諸問題に取り組むことの必要性が明らかにあり、法人自らの課題として管理運営の質的飛躍が切実に求められました。

また、平成一五年度から実施される支援費制度への移行という外的条件からも、法人ならびに施設運営のあり方が問われる中で、本法人は、障害のある人々や地域のニーズにいかに対応していくのかの原点に立ち戻った運営のあり方を探り、適正な運営の実現に努めてきたところです。

一 理事会の開催

第七六回から八一回まで、理事会を六回開催し、法人の課題に即応した執行体制の確立に努めた。

二 社会福祉法人こぶしの会長期計画（第二次）策定委員会の設置・運営

平成一三年度から一四年度までの二カ年事業と

し、初年度は利用者、保護者、職員のアンケート調査の実施、分析を中心に進めた。

三 支援の質を高め、利用者の権利擁護を実現する法人、施設運営の追求

(1) 苦情解決の体制整備

利用者等からの苦情を適正に解決するために、解決の体制整備をはかり、ポスターの掲示、こぶしだより、保護者会等で周知をはかったが、実際の利用者はなかった。日常的会話における相談・苦情の記録化、分析を進める必要があった。

(2) サービスの自己評価

国の定める自己評価基準に基づき、こぶし作業所、けやき作業所の各施設において実施したが、法人全体の課題としての見直し作業まではいたらなかった。両者に共通する課題としては、理念の具体化を図るマニュアルが作成されていないことが挙げられる。

(3) 諸規程の整備

以下の規程の制定及び必要な改正を行った。

① 社会福祉法人こぶしの会定款の変更

② 県東ライフサポートセンター管理運営規程の制定

③ セルプ・みらい管理運営規程の制定

④ セルプ・みらい組織及び職務分掌規程の制定

⑤ セルプ・みらい防火管理規程の制定

⑥ セルプ・みらい入所者賃金規程の制定

⑦ 宇都宮市知的障害者生活支援センター受託運営規程の制定

⑧ 社会福祉法人こぶしの会給与規程の改正

⑨ 社会福祉法人こぶしの会就業規則の改正

(4) 諸会議の開催

① 施設長・副施設長会議の開催

二ヶ月に一回開催し、施設間の連絡調整を行った。

② 会計担当者会議の開催

会計業務の改善及び新授産施設会計基準移行に向けての会議を開催したが、本格的な改善には至らなかった。

③ こぶしだより編集会議の開催

二ヶ月に一回、計画的に会議を開催し、年二回のこぶしだよりの発行（No.241、252）及び紙面の充実を図った。

四 第二年度セルプ・みらいの建設及び建設資金の造成

「ひろがれコンサート」の開催を通し、市民の啓発及び資金の造成を行い、計画通り知的障害者授産施設（通所・三〇名定員）を整備することができた。

五 社会就労センターの役割の強化と就労支援

両施設とも利用者の工賃見直しに取り組みと共に、特にけやき作業所においては一般企業への就労支援に意欲的に取り組んだ。

六 地域生活自立支援方策の検討と事業の展開

(1) 生活施設建設委員会の答申を受けて、入所更生施設の建設については留保することとなった。

(2) 知的障害者生活支援センター（宇都宮市委託事業）、県東ライフサポートセンター（精神障害者地域生活支援センター・国庫補助事業）を開設し、在宅障害者の生活相談等を実施した。

七 自治会活動の支援、及び保護者会、後援会との連絡強化

従来から実施されている個々の作業所単位の活動に留まったが、自治会活動の質的転換、保護者会としての共通理解の必要性、財政活動の重要性等から横断的な活動の必要性が明らかになった。

八 地域に根ざした活動の推進・関係団体との連携の強化

こぶしまつり（宇都宮市）、けやきまつり（芳賀町）、ひろがれコンサート（真岡市）の実施、各種講座への講師の派遣、関係機関・団体等との連絡調整をおして、地域に密着した障害者福祉の推進に取り組んだ。

九 研修

法人独自の体系的な研修は実施できなかったが、第一回全職員集会を実施し、法人の理念についての共通理解を図った。

二ヶ月に一回、計画的に会議を開催し、年二回のこぶしだよりの発行（No.241、252）及び紙面の充実を図った。

第二年度セルプ・みらいの建設及び建設資金の造成

「ひろがれコンサート」の開催を通し、市民の啓発及び資金の造成を行い、計画通り知的障害者授産施設（通所・三〇名定員）を整備することができた。

社会就労センターの役割の強化と就労支援

両施設とも利用者の工賃見直しに取り組みと共に、特にけやき作業所においては一般企業への就労支援に意欲的に取り組んだ。

地域生活自立支援方策の検討と事業の展開

(1) 生活施設建設委員会の答申を受けて、入所更生施設の建設については留保することとなった。

財 産 目 録

(単位：円)

2002年3月31日現在

	総 計	本 部	施設分合計	特別分合計
1. 資 産 の 部	761,501,991	650,092,303	89,269,327	22,140,361
① 基 本 財 産	498,154,272	498,154,272	0	0
(内訳) 土 地	84,902,500	84,902,500	0	0
建 物	413,251,772	413,251,772	0	0
② 運 用 財 産	263,347,719	151,938,031	89,269,327	22,140,361
(内訳) 現 金	212,192	14,795	34,355	163,042
預 金	78,152,762	64,792,980	7,215,353	6,144,429
立 替 金	909,318	0	909,318	0
前 払 費 用	933,530	202,800	508,586	222,144
貸 付 金	3,973,742	1,986,871	1,986,871	0
仮 払 金	140,750	0	113,640	27,110
未 収 金	36,862,241	33,052,000	1,740,647	2,069,594
製 品	0	0	0	0
原 材 料	0	0	0	0
固定資産物品	115,535,940	47,463,935	57,500,963	10,571,042
建設仮勘定	0		0	
権 利	232,000	232,000	0	0
その他の固定資産	26,395,244	4,192,650	19,259,594	2,943,000
2. 負 債 の 部	179,570,989	153,730,168	18,527,578	7,313,243
① 社会福祉事業	179,570,989	153,730,168	18,527,578	7,313,243
(内訳) 未 払 金	103,241,144	97,239,788	2,648,637	3,352,719
仮 受 金	2,490	0	2,490	0
預 り 金	2,940,330	0	2,940,330	0
前 受 収 益	0	0	0	0
借 入 金	3,973,742	1,986,871	1,986,871	0
未 払 費 用	2,732,875	61,501	1,304,850	1,366,524
その他の流動負債	0	0	0	0
設備資金借入金	53,373,708	53,373,708	0	0
引 当 金	13,306,700	1,068,300	9,644,400	2,594,000
② 付 帯 事 業	0	0		
(内訳)				
3. 差引正味財産(1-2)	581,931,002	496,362,135	70,741,749	14,827,118

本部会計貸借対照表

2002年3月31日現在

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
01流動資産	100,049,446	11流動負債	99,288,160
01現金	14,795	01經常資金借入金	0
02預金	64,792,980	02未払金	97,239,788
03有価証券	0	03未払費用	61,501
04立替金	0	04仮受金	0
05仮払金	0	05預り金	0
06前渡金	0	06前受収益	0
07前払費用	202,800	07施設会計借入金	1,986,871
08貸付金	0	08特別会計借入金	0
09施設会計貸付金	1,986,871	09その他の流動負債	0
10特別会計貸付金	0	12固定負債	53,373,708
11未収金	33,052,000	01設備資金借入金	53,373,708
12その他の流動資産	0	13引当金	1,068,300
02固定資産	550,042,857	01退職給与引当金	1,068,300
01建物	413,251,772	02特定引当金	0
02固定資産物品	47,463,935	負債合計(A)	153,730,168
03土地	84,902,500	21基金	548,974,557
04建設仮勘定	0	01基本財産基金	498,154,272
05権利	232,000	02運用財産基金	50,820,285
06投資有価証券	0	22積立金	-53,373,708
07その他の固定資産	4,192,650	01建設積立金	0
		02固定負債積立金	-53,373,708
		03その他の積立金	0
		23繰越金	761,286
		01前期繰越金	1,473,370
		02当期繰越金	-712,084
		純財産合計(B)	496,362,135
資産合計	650,092,303	負債・純財産(A+B)	650,092,303

本部会計収支計算書

自 2001年4月1日
至 2002年3月31日

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
事務費支出	41,629,693	補助金収入	67,405,110
事業費支出	0	寄付金収入	16,478,460
元利償還金	4,152,273	繰入金収入	3,695,000
繰入金支出	2,000,000	雑収入	1,233,362
雑支出	732,689	引当金戻入	0
固定資産取得費	68,674,145	設備借入金収入	27,665,000
積立金繰入	0	積立金戻入	0
委託事業費支出	2,681,856	委託事業費収入	2,681,640
小計	119,870,656		
当期繰越金	-712,084		
合計	119,158,572	合計	119,158,572

施設会計貸借対照表(合計)

2002年3月31日現在

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	12,508,770	流動負債	8,883,178
現金	34,355	未払金	2,648,637
預金	7,215,353	未払費用	1,304,850
有価証券	0	仮受金	2,490
立替金	909,318	預り金	2,940,330
仮払金	113,640	前受収益	
前渡金	0	借入金	1,986,871
前払費用	508,586	その他の流動負債	
貸付金	1,986,871		
未収金	1,740,647	引当金	9,644,400
その他の流動資産	0	人件費引当金	3,700,000
		修繕引当金	1,500,900
		備品等購入引当金	4,443,500
		負債合計(A)	18,527,578
固定資産	78,760,557	運用財産基金	67,116,157
固定資産物品	57,500,963	運用財産基金	67,116,157
投資有価証券	0		
その他の固定資産	19,259,594	繰越金	3,625,592
		前期繰越金	2,837,064
		当期繰越金	788,528
		純財産合計(B)	70,741,749
資産合計	89,269,327	負債・純財産合計(A+B)	89,269,327

施設会計収支計算書(合計)

自 2001年4月1日
至 2002年3月31日

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
事務費支出	122,835,169	措置費収入	125,520,326
事業費支出	17,276,946	補助金収入	1,942,830
繰入金支出	2,120,000	利用者負担金収入	9,110
引当金繰入	2,700,000	寄付金収入	141,918
		繰入金収入	2,000,000
小計	144,932,115	雑収入	4,047,059
		引当金戻入	3,321,000
当期繰越金	788,528	運営費収入	8,738,400
合計	145,720,643	合計	145,720,643

第二五回きょうされん全国大会 に参加して

全国各地からたくさん仲間と職員が集った第二五回きょうされん全国大会が五月一七日、一八日、愛知県名古屋で行われました。

真に「利用者が主人公」を実践！第二五回全国大会 in 愛知

五月一七（金）、一八日（土）、愛知県は名古屋国際会議場において「きょうされん第二五回全国大会」が開催されました。とりわけ今回の全国大会は「きょうされん結成二五周年記念、アジア太平洋障害者の十年最終記念」ということもあり、きょうされん発祥の地愛知県（みなさまご存知のゆたか福祉会がある所です。）で盛大に開催される運びとなりました。

もちろん、この時代の節目に乗り遅れてなるものかと、こぶし、けやき、第二けやき、ほっとCHA、開所したばかりのセルプ・みらいからも利用者、職員、後援会員総勢一八名で参加してきました！

「利用者が主人公」とかかげるきょうされん、昨年度一年間をかけて進めてきた「利用者の参加を考える検討委員会」の議論を基に、それを具体化するための第一段として二日間の日程の中の半日に「利用者シンポジウム」と称して利用者が主体となって議論を進めていく時間が今大会において初めて設定されました。シンポジウムは司会、発言のすべてを全国より選ばれた利用者の方々が壇上に上がって進め、事前に用意をしておいたビデオやメモ紙を用いて精一杯に現在の自分、障害者が置かれている現状を会場に訴えかけました。当日参加者三五〇名、作業所、ボランティアなど関係者一五〇〇名が集まった会場からは、シンポジ

に私たちに元気と切実な課題（願い）を与えてくれ、惜しめない盛大な拍手がおくられていました。

他にも基調報告や柳田邦男氏の記念講演、各分科会など四半世紀の節目をかざるにふさわしいすばらしい全国大会でした。今回参加をした利用者の方からは「すごく元気をもらってきた！」や「自分たちの給料は他（全国）の作業所と比べて安い！」など今後の作業所の活動における課題、問題点を見いだしたようで、すごく有意義な大会参加であったと話していました。是非、来年の岐阜大会にも大勢の利用者で参加をして、活力ある当事者活動に発展して行ければと思います。

第二けやき作業所

東海林 利 臣

私は、今回、初めてきょうされん全国大会に参加しました。

私が参加した分科会は、自治会活動についての分科会に出ました。色々な意見が聞けて良かったです。話を聞いて見ると、やっぱりその他の作業所でも自治会活動については、どうしたら、給料をどうすればもっと皆の給料が多

く出せるのだろうか。その質問の答えは、やはり新しい仕事を職員に探してもらおうことだと思います。もちろん自分たちも新しい仕事を考えます。私たちのけやき作業所は、パン班は、今朝六時から、二時まで、頑張っています。そのおかげで売り上げがあがりました。

けやき作業所

佐々木 由 美

五月一七日・一八日は愛知で開催された全国大会（きょうされん）に参加しました。朝六時半に宇都宮に集合して一時間会場に着きました。名古屋に着いてからは駅にボランティアの人達がいて、愛知は福祉が進んでいるので驚きました。三階建ての大きな会場に着いて受付で手作りのバックをもらいました。手作りの物を頂けて嬉しかったです。バックの中には資料やレポート集が入っていました。お昼を食べた後、柳田邦男さんの講演と利用者フォーラムがあり話にジーンとして涙がこぼれ、心が暖かくなりました。その後交流会に参加して一日目が終わっ

② 仲間

たのです。二日目は分科会でした。分科会に参加して身だしなみや生活のリズム、服薬の大切さを認識しました。そして作業所を通して日常多くの方々を支えられていることに改めて感謝しました。皆さんも全国大会(きょうされん)に行く機会にはぜひ参加してみてください。きつといい経験ができると思いますよ。

第二けやき作業所

小林 伸 江

こぶし作業所からは自治会役員の大橋さん、木村さん、岸さん、新田さん、職員三名の計七名が参加しました。職員全員が今回初参加という事もあり、不安な点もありましたが、多くの方のご協力により無事帰路につく事ができました。

初日のカリキュラムでは、ゆたか作業所の仲間からの発表(作業所の歴史を通して大変だったこと、頑張ったことetc)等がありました。長旅のためか、みんなの表情からは疲れが見て取れました。その反面、二日目の分科会では、疲れも多少取れたためか目を輝かせ、同じ問題、悩みを持つ仲間と

の話し合いに参加していました。私自身は付き添いで「恋愛と結婚」という利用者分科会に参加させていただいたのですが、参加者一人ひとりが、「恋愛」に関して真剣に議論する姿にただただ圧倒されてしまいました。

大会を終えた仲間の表情には、名古屋に行く前とは違ったやる気を見て取ることができ、これからの作業所での活動に反映できるよう大いに期待したいと思います。

こぶし作業所

佐々木 直 人

とうじつは、あさ五じ十ぶんにおきて、ごはんをたべてすこしたつたらむかえにきましたのですぐにいきまいた。えきで、きしさん、につたくん、おおはしさん、ささきさん、かみだいさん、かぬまさんがまっています。おでんしゃにのつてなごやについて、おひるにしました。しょくやすみがおわつたらすぐにホールへいきました。フォラムのしかいしゃさんは男の人と女の子でした。そのはなしはボーンナスのこと、グループホームのこと、けっこんのことなどでした。けっこんのこと

はおもいだしてないちゃいました。わたしはけっこんしてたことがあり、あのとき、とてもつらかった。

こぶし作業所

木村 浩 子

今回セルフ・みらいの代表としてきょうされんの全国大会に参加させていただきました。全国からたくさんの方たちが集いきょうされんの四半世紀の歴史に新たなページを刻んだのではないのでしょうか。内容もとても充実していて、柳田邦男さんの講演、歓迎会、分科会と、楽しめるもの、考えさせられるものと盛りだくさんでした。なかでも私が参加した分科会、「知的障害を中心とした取り組み」はとても印象に残るものとなりました。

今回参加して思ったこと、それは日本の福祉を更により良いものにする事ができるのは私たち一人一人なんだということでした。

今回はセルフ・みらいの仲間たちも一緒に参加したいと思います。ありがとうございました。

セルフ・みらい

櫻井 孝 之

けやき作業所に入って一ヶ月、「きょうされん」の事もわからず参加した全国大会、私は期待と不安の中の参加となりました。

その中で感じた事は、小さな力を集めれば大きな力になるという事でした。それは、誰もが知っている当たり前の事かもしれませんが、普段の生活の中で忘れてしまいがちな事だと思います。

これから、日々の生活を大事にして、きょうされんという大きな組織の中で、刺激を受けながら、成長していきたいと思います。そして、これからきょうされんのもっと学び、仲間のため、自分のために頑張っていきたいと思います。

けやき作業所

菅 又 豊



おむすび

保護者
リレートーク

今回は、セルプ・みらいの笹沼稔勇さんのご家族の登場です。

へみらいへ来る前は？

益子養護学校の訪問教育を二年、歩行が可能になった小学校三年生から高等部まで休みがちでしたが通い、卒業後の一年間は益子にある美里学園のデイサービスセンターにお世話になっていました。

へみらいに来て

新しい施設なので、正直言ってますごく不安でした。でも、いつも明るい笑顔で迎えてくれる職員さんと温かく素敵なセルプ・みらいの建物。まさに「ほっと」「ホット」そのものです。職員さんとは何でも話せ、冗談も平気で言い合える家族的な、なんてお世話になってる身で失礼いたしました。でも、私たち親子が落ち着く所ができて、本当に良かったです。

へ作業について

今の仕事はちょっと難しいので迷惑ばかりかかっていると思います。できれば、もっと関われる単純作業が

あつたらいいな、と思います。指先が不器用なもので・・・。

好きなことは？

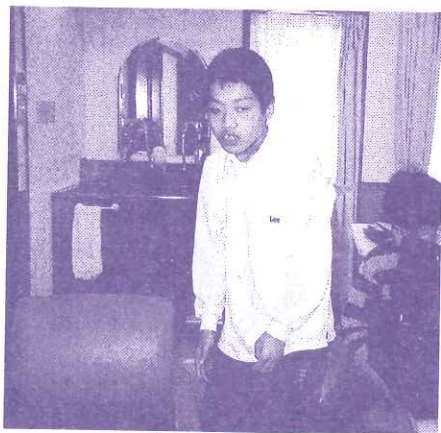
音楽を聴いたり、キーボードで音を楽しんだりすることですね。動物・車も好きです。

我が家には七匹の犬がいるので、しっぽを引つ張ったり、手足を握り引つ張ったり、トントントン叩いたり、力の加減を知らないで可愛がつてくれています。可哀想なようです。座敷犬のそばで横になり、寝てしまうこともあります。

将来は？

そうですね、今の体の状態が維持できればいいのですが・・・。『年齢と共に・・・』を考えたくないのですが・・・。そして親もいつまでも若くはありませんし、一生親子でいられる施設があつたらいいですね。例え

ば、世話人がいて、気の合う家族同士が一つ屋根の下で生活できる所。「親子とも世話になれる施設」、夢です。ねえ。



7月こよみ

こぶし作業所 (予定)

7月4日(木) 職員会議
10日(水)~12日(金) 自立生活体験
18日(木) 支援会議
20日(土) 個別支援会議
21日(日) フリーマーケット

けやき作業所 (予定)

7月13日(土) 全体職員会議
13日(土)~16日(火) モンゴル絵画展

第2けやき作業所 (予定)

7月8日(月) 合同職員会議
13日(土) けやき・第2職員会議

20日(土) 虹の会レクリエーション
24日(水) 支援会議

サポートセンター (予定)

7月8日(月) 合同職員会議
10日(水) カラオケデイ
14日(日) 日曜開所
18日(木) 職員会議
26日(金) 地域交流行事

OA機器・事務機器・視聴覚機器・印刷機器



有限
会社 幸伸事務器販売

〒321-0165 栃木県宇都宮市緑3丁目27-13
TEL (028)659-1415
FAX (028)659-4499

福祉施設用品・家具・OA機器・文具

株式会社 宇都宮ウチダ

〒321-0962 宇都宮市今泉町69番地3
TEL 028(623)4771
FAX 028(623)4775

セルプ・みらい “みらい弁当” オープン

セルプ・みらいの自立に向けた高い賃金を目指す中心的事業として計画し、準備をしてきた “みらい弁当” がいいよ活動を開始しました。

五月二五日のゆうあいピックは弁当当班初仕事の日でした。この日の弁当当班メンバーは、並木さん、藤沢さん、石野さん、石川さん、小坂さんと職員四名でした。事前に厨房にて実習してきたのですが、当日の注文数が一二個にもなり、初めての仕事にはとても高いハードルに思えました。そんな職員の不安の中、メンバーは朝からいつもの元気な声で「おはようございます」と頼もしくもある挨拶で、「よし・やってやるか」という気にさせられました。作業手順としては狭い厨房内で効率良く動けるようにと、職員がメンバーよりも少し早く仕事に入り、下処理・調理をすることにしました。そしてメンバーの登場です。まず、動きが早い並木さんと藤沢さんにアルミパックを一枚一枚はがしてもらいました。それと同時に石野さんと小坂さんが漬物とフルーツの盛付けです。それが終わると選手交代。石川さん、並木さん、藤沢さんがおかずの盛付け

で、石野さん、小坂さんが休憩。配達弁当ということもあって、時間を気にしながらすべての作業を同時進行でこなします。それが分っているためか、藤沢さんは自分の担当の盛付けが終わると「終わりました！次は何をしましょう」と職員がせきたてられる場面もありました。そして配達の間まで残り四十五分。予定より少し遅れている状態で最後のご飯の盛付けです。ご飯はグラムを計る作業なので数字に強い小坂さんに担当してもらいました。皆が力を合せ、あと十分で配達、というところで盛付けが完成し、大急ぎで車に乗り込み出発です。車の中では「時間につくかな、お客さんを待たせたら悪いなあ」と並木さん。配達経験があるので色々なところに気づいてくれます。そんな気持ちの中、何とか時間内に到着でき注文先のごぶし作業所みなさんに届けることが出来ました。「こんにちにはセルプ・みらいです。お弁当を届けにきました」と

並木さん、藤沢さん、石野さん。お弁当を受け取るみなさんのほうを見てとてうれしそうでした。結果的に献立・味・量等いろいろ反省すべき点がありました。が、何より百個以上の弁当を自分たちで作ったという意識を持ってたということがとても大切だったのでないかと思えます。弁当事業を楽しく、そして自信の持てる弁当を目指し当日都合で欠席だった石田さん・佐藤さんを合わせた七名のメンバーで力を合せて頑張つて行きたいと思えます。最後に、材料を提供して下さいました保護者の方、注文・感想をくださいました皆様に心から感謝して、弁当作りの“これから”の礎にしていきたいと思えます。みらい弁当は八月より本格オープンします。応援よろしくお願いします。



おいしいお弁当と笑顔を届けます

こぶし作業所に軽トラックが!!

六月一五日、ホンダ中古車販売労働組合からこぶし作業所に、軽トラックが寄贈されました。

ホンダ中古車販売労働組合は、平成七年に結成され、北海道から九州まで二三名の組合員の方々が構成されており、社会福祉活動事業の一環として年二回、一時金（ボーナス）支給時に組合員の方々にカンパを募り、そのカンパにより今回の寄贈となったものです。こうした活動は、平成八年から続けられ、たくさんの施設がその恩恵を受けておりますが、こぶし作業所ではこの車を石鹸づく



りの食廃油回収、アルミ缶回収、フリーマーケット、バザー用品の運搬などに幅広く活用していきたいと思えます。

● 掲 示 板 ●

ボランティア大募集!!

こぼし作業所

作業ボランティア募集

- ☆キッチンセルフ調理
- ☆石けん製造・販売など

日曜作業所ボランティア

利用者の休日を楽しくするために……
スポーツ、買い物、電車、スポーツ観戦など、
一緒に楽しみましょう。

けやき作業所

ボランティア内容

- ☆作業ボランティア…パン、石けん製造販売、リサイクル作業等
- ☆デイサービスボランティア…バス外出、お菓子作り、体育館活動、かみすきを一緒に楽しみましょう。
- ☆土日、祝日ボランティア…利用者さんの余暇を一緒に楽しみましょう。
(グループホーム：買い物、話し相手、外出等)
- ☆行事ボランティア…まつりや旅行の利用者さんの対応

けやきでは、ボランティアさんに登録制をとっています。
登録された方には、行事、イベントの際、こちらから情報
提供及び協力依頼をさせていただきます。

きょうされん
賛助会員
募集!!

賛助会員になると

- ①福祉の新しい動きがわかる。
- ②「TOMO」が購読できる。
その他盛り沢山!
賛助会費は1口3,000円です。

事務局：けやき作業所
TEL 028(687)1040まで

- こぼし作業所
- けやき作業所
- セルフ・みらい

後援会会員拡大にご協力を
よろしく願いいたします。

NEWS…

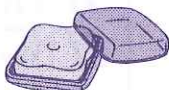
こぼし フリーマーケット
問屋町びっくり市出店

ご協力よろしく願いいたします。



ふふふ せけん

- 特徴○
- 食用廃油をリサイクルして、昔ながらの
つくり方でつくりました。
- 汚れがよく落ちます。
- あらゆる用途に使えます。



好評発売中!!
粉石鹸 1.2キロ入り 240円
固形石鹸 2個入り 100円

けやき作業所
にこにこパン屋さん

手づくり、焼き立ての
おいしいパンです。

例えば、あんパン100円
人気商品 ホテルブレッド440円

各種豊富に取りそろえて
おります。注文票をFAX
にてお送りしますので、
お気軽にご連絡下さい。



けやき作業所
直通電話兼FAX
028(687)1788どうぞ。